

第五十二回帝國議會
衆議院

朝鮮事業公債法改正法律案外二件委員會會議錄(速記)第七回

會議

昭和二年二月二十一日(月曜日)午後二時五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 牧山 耕藏君

理事 中山 貞雄君

中馬 與丸君 田中 養達君

古川 清君 秋田寅之介君

松山常次郎君 神村 吉郎君

大園榮三郎君 佐藤 潤象君

出席政府委員左ノ如シ

朝鮮總督府政務總監 湯淺 倉平君

朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君

朝鮮總督府鐵道局長 大村 卓一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

朝鮮事業公債法改正法律案(政府提出)

○牧山委員長 開會致シマス、佐藤潤象君

○佐藤委員 私鐵買收法ノ改良費千五百七十五萬四千五百七十七圓ノ各線別ノ内譯ヲ御示シテ願ヒタイ、一寸豫算書ヲ調ベテモ分リマセスカラ之ヲ御示シテ願ヒタイ、第二ニ新線計畫線ノ五線ノ建設ノ順序、即チ年度及豫定ノ進行程度ノ御見込ハドウ云フ風ニナッテ居リマス、ソレヲ一ツ、第三ニハ先日建設改良費追加額年度割表ハ他ノ委員カ

ラ御請求ニナリマシタカラ、既定計畫ト併セテ一表ニシテ見タイト考ヘマス

ガ、ソレヲ一ツ願ヒタイノデアリマス、第四ニ伺ヒタイノハ先日軌間ノ事ニ付テ御答辯ガアリマシタヤウデアリマス

ガ、北韓方面ハ廣軌ニスルト云フヤウナ御話ノヤウデスガ、成程今回買收線ノ圖們ノ線モ狹軌デアアルノデスガ、買

收後廣軌ニ改築サレル事ハ適當ト思ヒマスガ、尙ホ附近ノ私鐵ノ元兩江拓線、古茂山ヲ起點トスル二百六哩ノ線路ガ

アリマスガ、是ハ茂山新碕間二十三哩ハ早晚開通スルト云フコトヲ聞イテ居

リマスガ、此咸鏡北道ノ豆滿江上流ノ森林地帯ノ木材ヲ搬出ラ目的トシタモ

ノデアッテ、其方デ計畫セラレタ線デアラウト思ヒマスガ、之ヲ二呎六吋ニ許

可セラレテ居ルコトハ如何デアラウカト思フ、到底二呎六吋デハ木材搬出ニ

ハ不適當デハナイカト考ヘルノデアリマス、是ハ今回政府ノ計畫線ノ惠山線

八十八哩ノ中間合水カラ分岐シテ、三河江口、茂山ヲ經テ古茂山ニ至ル線デ

アリマスカラ、此線コソ買收ノ必要ガアルデハナイカト考ヘテ居リマス、是

ハ如何デアラウカ、之ヲ此儘ニシテ置ケバ、會社デハ延長スレバ延長スルダ

ケ狹軌トシテ延ビルノデアリマス、カ

ラ、將來買收ノ上ニ於テ廣軌ニ又改良サルルト云フコトニナレバ、二重ノ資

金ヲ要スルノデナカラウカ、寧ロ今回買收ノ中ニ加ハッテ居ル所ノ全南線ノ

二十二哩、是ハ國有線ノ計畫ト全ク關係ナイ線デハナイカト考ヘルノデアリ

マス、尙ホ松汀里、潭陽ノ一線デアリマスガ、是ハ國有線ノ幹線ニハナッテ居ラ

スカト思フ、ソレデソレハ餘リ御必要ナイモノデハナイカト思フノデアリマ

ス、此線ハ先日政府委員ノ御説明ニ依リマス、最モ收益ノ多イ線ト云フ御説

明デアリマシタガ、多分會社デモ餘リ買收ヲ希望シテ居ラヌト考ヘルノデ

ス、就テハ之ヲ御止メニナッテモ惠山線ヲ御買收ニナル御考ハナイカドウカ、

之ヲ承リタイ

○牧山委員長 佐藤君、成ベク矢張一問一答ノ方ガ、伺ハレル方モ答ヘラレ

ル方モ便宜ト思ヒマスカラ……

○佐藤委員 ソレデハ先ヅソレダケ御答ヲ願ヒマス

○大村政府委員 只今御質問ノ第一ニ買收シタ私設鐵道ノ改良費ハ全額千五

百七十五萬圓餘ト云フモノノ、各線別ノ内譯ハドウダト云フ御尋ネニ對シテ

御答致シマスガ、此買收線改良ト申シマスノハ、買收鐵道ノ中デ狹軌鐵道ヲ

付託議案

朝鮮事業公債法改正法律案(政府提出)
臺灣事業公債法改正法律案(政府提出)
關東州事業公債法改正法律案(政府提出)
臺灣官設鐵道用品資金會計法改正法律案(政府提出)

廣軌ニ改築スル費用デアリマス、重ニサウデアリマス、隨テ今度買收致シマス鐵道ノ中ニ狹軌鐵道ガ三本ゴザイマス、第一ニハ圖們鐵道、ソレカラ朝鮮鐵道會社ノ所屬線デアアル慶東線及全北鐵道會社ノ裡里全州間、其各線別ノ改良費ノ内譯ヲ申上ゲマス、圖們鐵道ガ約三十三哩デアリマシテ、ソレガ四百六十萬二千圓餘デアリマス、千圓以下ヲ切リマス、ソレカラ慶東鐵道ガ九十二哩デアリマス、ソレガ約九百萬圓、ソレカラ裡里全州間ノ全北線ハ十六哩デ、ソレガ約二百十五萬圓、ソレガ合セテ千五百七十五萬圓餘、一哩平均ガ約十萬圓位、十萬圓少シ上デアリマス、其次ニ御尋ネニナリマシタ今度ノ新規計畫線ノ各線ノ施行年度割ハドウナッテ居ルカト云フ御尋ネデゴザイマシタガ、是ハ差上ゲマシタ昭和二年度以降建設改良費追加各年度割表ニ、各年度ノ工事費支出額ガ表ニナッテ出テ居リマスガ、此工事費ヲ支出スル程度ニ依テ詰リ進行シテ參ル等ナノデアリマス、其次ニ御尋ネニナリマシタ改良建設ノ追加額ノミナラズ、既定計畫ノモノト合セテ計畫ノ表ヲ見セテ吳レト仰シヤッタガ、是ハ一括シタモノガゴザイマスカラ之ヲ差上ゲマス

○佐藤委員 兩方一緒ニシタモノガアリマス

○大村政府委員 昭和二年度以降新規計畫年度割……

○佐藤委員 既設ノ方モ一緒ニアリマス

○大村政府委員 今差上ゲマシタモノノ新規追加ノ分ダケノ内譯ガ、先達テ差上ゲタモノニナリマス、既定ノモノハ只今差上ゲマシタ昭和二年度以降新規計畫擴張ノ中ニ皆這入ッテ居リマス、其中ニ既定額ガ這入ッテ居ルノデアリマス、是デ全部デゴザイマス

○牧山委員 佐藤君ノ要求ハ各線別デハゴザイマセヌカ

○佐藤委員 サウデス

○牧山委員 長 サウスルト政府ノ提出シテ居リマスノハ、貴方ノ御要求トハ違フヤウデス

○大村政府委員 各線別ノハ追加ノ建設改良ノ追加年度割擴張ニ各線別ガ出テ居リマス、是ハ此前ノ會ニ差上ゲマシタ

○佐藤委員 一寸第四ニ聯關シタ御尋ネデスカラ茲デ一緒ニ御尋ネシタ方ガ宜カラウト思ヒマスガ、第四ニ御尋ネシタ惠山線ハ元三呎六吋ノ計畫デアッタノヲ、爾來森林及線路調査ノ結果二呎六吋ヲ適當ト認メラレテ、古茂山カラ三河江口迄ヲ二呎六吋トシ、三河江口カラ合水迄ハ三呎六吋トセラレテアルヤウデアリマスガ、此合水ヨリ今回

御計畫ノ惠山線ハ無論四呎八吋デス、之ニ連續スルコトニナルデアラウカラ、此連續シタル線ニ三様ノ「ゲーチ」ガアルヤウニ考ヘマスガ、果シテサウデアルト將來積替等ニ非常ナル不便ガアリハセヌカト思ヒマスガ、此點ヲ併セテ御答ヲ願ヒマス

○大村政府委員 此朝鮮鐵道會社所屬ノ咸北線茂山、古茂山間、是ガ二呎六吋ノ「ゲーチ」トナツテ、今其中ノ未成線ガ十五哩ゴザイマスガ、後半分程ハ聽テ出來ルノデアリマス、マダ未著手デアリマス、此線ヲ政府ガ買収シテサウシテ「ゲーチ」ヲ變ヘナケレバ森林鐵道ノ役ニ立タヌデヤナイカ、サウシテ更ニ此惠山線ニ向ッテ進ム、合水迄ノ線路モ矢張同ジ「ゲーチ」ノ下ニ之ヲ敷設シナケレバ、木材搬出ノ目的ヲ達スルコトガムツカシイダラウ、ソレニ向ッテドウ云フ方針ヲ持ッテ居ルカト云フ御尋ネト思ッテ居リマシタガ、此輕便鐵道ト廣軌ノ「スタンダードゲーチ」ノ鐵道ヲ今後ドウ云フ風ニヤツテ行ク積リデアルカ、ドウ云フ鐵道政策デ進ム積リデアルカト云フコトノ御尋ネハ、此前ニモゴザイマシタ、其節政務總監カラモ御答致シマシタシ、又私カラモ御答致シマシタヤウニ、今後矢張朝鮮ニ於テモ必要ノ部分ハ廣軌線ヲ敷設スル、近キ將來ニ於テ相當輸送ノ増加シ得ル見込ノアル所ハ、廣軌鐵道ヲ敷クト云フ方針ヲ申上ゲタノデアリマスガ、今後

此方針デ進ム積リデアリマス、就テハ此高原森林鐵道ハ、狹軌デハ運ビ切レヌダラウト云フ御懸念デアラウト思ヒマスガ、成程森林木材ノ如キ諸材ノ重要貨物ヲ輸送致シマスル鐵道トシテハ、成ベク運搬力ノ大キイ廣軌ガ宜イノデアリマスケレドモ、單ニ運輸力カラ申シマスルト、廣軌ノ方ガ宜イ、併シテ茲ニ考ヘナケレバナラヌコトハ、此地方ノ地勢ニ應ジテ廣軌鐵道ヲ敷クト云フコトハ、狹軌鐵道ヲ以テ進ムヨリモ少クモ三倍乃至四倍ノ經費ヲ要スルノデアリマス、運搬力ハト申シマスルト狹軌ハ廣軌ノ四分ノ一以下、或ハ五分ノ一ニナルカモ知レマセヌ、ソレデ木材ノ如キモノニ對シマシテモ、狹軌鐵道ノ運搬力ガドレ位マデ達スルデアラウカト云フコトヲ考ヘテ見マスルノニ、先ヅ十萬噸、詰リ木材ニシマシテ一寸五十萬尺締位ノ物ハ、此狹軌鐵道ヲ以テモ將來進ミ得ル斯ウ考ヘルノデアリマス、ソレデ此方針ニ對シテ、森林地方ニ對シテハ將來モ之ヲ狹軌鐵道ヲ以テ必要ナ部分ニ縱橫ニ敷設スルノガ最も適當ナ方法デハナイカト思フ、其狹軌鐵道デ集メタ物ハ此惠山線ナリニ積替ヘルノハ手數デアリマスケレドモ、ソレヲ此幹線デ運ビ去ルコトトスル、此茂山合水間ノミデハアリマセヌ、將來此方面ニ發達スベキ鐵道ハ、惠山線ノ終點カラモ鴨綠江ノ流レニ並行シテ五、六十哩ヲ更ニ輕便鐵道ヲ起ス時期

ガ來ルノデハナイカト思ヒマス、此高原地帶ニ於テハ出來ルダケ金ノ掛ラナイ輕便鐵道ノ線路ヲ設ケテ、サウシテ森林ノ開發ニ努メル方ガ經濟上最モ適切デハナイカト斯ウ云フ當局デハ豫想ヲ持ッテ居リマス、ソレカラ其次ニ御尋ネニナリマシタ朝鮮鐵道ノ全南線ナドハ、幹線デモナイカラ買ハナイ方ガ宜イデハナイカ、朝鮮鐵道會社モ之ヲ成宜バク仰シヤル通り餘リ買収サレルコトヲ望ンデ居リマセヌノハ事實ノヤウデアリマス、サリナガラ全南、全北及慶南ヲ橫斷スル此度ノ計畫線ノ此橫斷線ガ、單ニ全州ダケヲ縱ギマシテ、全南ノ首都デアアル所ノ光州ニ此幹線ノ兩方ヲ結付ケテ置ク、第二ノ幹線トモ云フベキモノヲ國有ノ下ニ收メナイデ私設ノ鐵道ニ任シテ置クコトハ、國家ノ爲メ餘程不利デアラウト思フ、運輸ノ連絡上カラ申シマシテモ、此際是非之ヲ政府ガ繼グベキガ必要デアラウ、斯ウ云フ意味カラ是ハ矢張國デ經營スルコトニ致シタノデアリマス

○佐藤委員 今ノ御答デアリマスルト三河江口マデハ二呎六吋、合水マデハ三呎六吋ニナツテ居ル、ソレデ今ノ御答ノ通り木材ノ關係上一方ハ三呎六吋、一方ハ二呎六吋ヲ適當ナリトシテ之ヲ御定メニナツタ意味デアリマス

○大村政府委員 三河江口マデ、一方ハ合水マデ差ノアルコトハ、將來是ガ施行サレル場合ニ於テハ兩方トモ二呎

六時ノ方ガ宜イデアラウト思ヒマス
○佐藤委員 更ニ御尋ネ申上ゲマス、
今回此御提出ニナリマシタ國有線ノハ
百六十哩ノ線ニ伴ウテ、私設ノ建設ハ
十二年間ニ約六百哩デ、資金ハ六千六
百萬圓ノ見込デアリマスガ、私鐵ノ買
収交付金二千六百餘萬圓ノ中、全北及
圖們ノ二會社ハ全部ノ買収ニナッテ居
リマス、殊ニ買収サレタ金ト云フモノ
ハ株主ノ懷ニ這入ッテシマフモノト思
ヒマスガ、之ヲ除イテ其他ノ未成線ノ
完成ニ振向ケラレルコトハ、監督上出
來ルト政府委員ノ御答辯ニ依テ伺ヒマ
シタガ、其擴張ハ千七、八百萬圓デアラ
ウト思ヒマス、併シ其他ノ私設鐵道ノ
未成線竝將來ニ於テ免許サレル私設
ノ建設費ハ約五千萬圓ヲ要セラルルモ
ノト思ヒマスガ、是ハドウシテモ内地
ノ資本ニ依ラナケレバ到底朝鮮ダケデ
ハ出來ヌ譯デアリマスガ、從來ノ此私
鐵ノ實蹟ニ徴シテ見マスルト、中々内
地ノ資本ヲ入レルト云フコトハ餘程困
難デヤナイカト考ヘマス、政府デハ何
カ此資本流入ニ付テ、別段ノ方法ヲ御
考ヘガアリマスガ、若シアレバ此際承ッ
テ置キタイノデゴザイマスガ、申スマ
デモアリマセヌガ、會社經營ノ趣旨ト
シテハ株ノ拂込ニ依ラネバナラヌノデ
アリマスガ、今日朝鮮ノ私鐵會社ノ社
債及借入金等ニ依テ辛ラクモ經營シテ
居ル狀況デアリマス、而モ此社債ヲ借
入レルニ付テモ内地ノ會社ヨリハ餘程

高利ノ利率デアアルノデアリマスガ、此
社債借入金ニハ補助法ニ依テ總督府ハ
利子ノ補給ヲ出シテ居ルノデアリマ
ス、此社債借入金ヲ割安ノ率デ得ルト
云フコトハ、即チ補助金ノ減額ニナル
譯ダト考ヘル、會社自體ト經營者ニ割
安ノ利子デ借入金ガ出來ルト云フコト
ハ當然ナコトデアアル、現在ノ如ク株價
ハ拂込ノ六掛乃至八掛ノ狀態デハ到底
此拂込ヲスルコトハ出來ナイ、此主タ
ル原因ハドウ云フ所ニ在ルカト云フコ
トヲ考ヘテ見ルト、朝鮮ノ私鐵ハドウ
勸イテモ、幾年經ッテモ八分ノ配當シカ
出來ナイノミナラズ、十五年經テハ補
助金ハ無クナル、其曉ニハ配當ハドン
ト減ズルト云フ勘定デアリマスカラ、
人氣ト云フモノハ殆ド無イ、是ハ或ハ
現行ノ補助法ノ缺點デハナイカト考ヘ
テ居ル、併シ補助ヲモット増シテ吳レト
カ、九分ニシテ吳レト云フヤウナコト
ハ目下ノ財政デハ出來ナイコト思ヒ
マスカラ、ソレヲ是非ニト主張スル者
デハアリマセヌガ、現行法ノ如ク會社
ガ勸イテモ勸カヌデモ、同ジク八分ノ
補助シカ貰ヘナイト云フ制度デアルナ
ラバ、内地ノ補助法トハ全ク違ッテ居
ル、内地ノ補助法ト同様ニ八分ノ補助
ノ外ニ、勸イテ得タゲノモノハ二分
ノ一位ヲ會社ニ付與スルト云フコトニ
スレバ、配當ノ上カラ見テモ五厘カ七
厘位ハ増加スル、サウナレバ自然ト世
間ノ人氣ト云フモノハ引立ッテ、株價モ

ズツ上リ、會社ノ信用モ高マッテ來ル
ダラウト思フ、サウスレバ前申シタ拂
込ノ如キモ容易ニ出來ルコトニナリ、
又割安ノ社債及借入金ガ手ニ入ッテ、利
子ノ補給モズツ減ッテ來マスカラ、第
一條ニ依ル補助金ガ幾分増加シテモ、
補助金ノ總額カラ見テ豫算ノ増加ヲ來
スコトハナカラウト考ヘル、サウナル
ト彈力アル所ノ補助法トナッテ、資金ノ
流入ニハ大ニ都合ガ好クナラウト思
フ、又現在私鐵ノ實蹟カラ見マス、益
金ハ一分四五厘デアアルカラ其二分ノ一
ハ七八厘位ニシカ當ラナイ、併シ市場
ノ人氣ト云フモノハ僅カナモノニシ
テモ著シク引立ッテ來ルカラ、私鐵發
達、促進助長ノ上カラ御考ニナッテ、以
上ノ趣旨ヲ御考慮願ヒタイト思ヒマ
ス

○大村政府委員 今回新規ノ鐵道計畫
ニ伴ッテ私設鐵道ヲ買収スル總額ハ、約
二千六百萬圓バカリノ勘定ニナッテ居
リマス、今御話ノ如ク外ノ二ツノ會社
ハ其儘解散スル次第デアリマス、朝鮮
鐵道會社ノ持ッテ居ル三線ガ買収サレ
マス結果、之ニ依テ生ズル千六七百萬
圓ノモノハ他ノ新規ノ未成線ニ振向ケ
ラレルモノト思ッテ居リマス、即チ是等
ノ餘力ト云フモノハ、間接ニ重要ナ交
通機關ニ投資サレル性質ハアルノデア
リマス、尙ホ補助金ヲ今日ノ如ク八分
ニ止メテ置イタノデハ、彈力ガナイカ
ラ企業家ガ喜ンデ之ニ應ジナイノミナ
ラズ、株券ノ拂込ニ對シテ支障ヲ來シ
テ居ルカラ、内地ノ補助法デヤッテ居ル
如ク其幾分ヲ配當ニ加ヘサセルヤウナ
方法ガナイカト云フ御話デアリマス
ガ、サウ致シマス、現在ノ所デ政府ガ
負擔シマス八朱ノ補助以外ニ、彈力ヲ
付ケタ部分ダケハ結局餘計ニ補助シナ
ケレバナラヌ、斯ウ云フ結果ニナルノ
デアリマスガ、併シ御承知ノ通り内地
ノモノハ五分ト云フモノヲ認メマシ
テ、ソレニ益金ノ二分マデハ配當ヲ許
スト云フコトニナッテ居リマスガ、朝鮮
ニ於テ若モ是ト同ジヤウナコトヲヤッ
テ補助金ニ増額ヲ來サナイヤウニスル
ニハ、六分マデハ補助シテ、後ノ二分ハ
詰リ會社ノ利益金ト認メナイデ、ソレ
ヲ配當スルト云フヤウナコトニシナケ
レバナラヌ譯ナノデアリマス、サウ云
フヤウニシマスレバ會社ハ現在ノ補助
方法ヨリモ却テ不利益ニナリ、現在ノ
補助額ヨリモ増加スルコトナクシテ、彈
力ヲ付ケルト云フコトハ殆ド不可能ナ
ルコトデアリマス、結局政府ハ補助率
ヲ増加シテ鐵道ノ資金ヲ招來スル方法
ヲ講ジナケレバナラヌト云フ結論ニ
ナルノデアリマス、ソコデ問題ナノハ
現行ノ八分補助ノ程度デ以テ資金ガ集
メ得ナイ、朝鮮ノ健實ナル鐵道投資ニ
今日マデノ如キ行詰レル狀態ヲ長ク續
ケナケレバナラヌカト云フコトハ、是
ハ餘程考ヘモノデアラウト思フ、今日
マデハ色々財界ノ狀態デ非常ニ行詰リ

ヲ來シテ居リマシタガ、現在ニ於テハ幾ラカ其模様ガ變テ來テ居ルト思フ

何デスカ

テ居ルノデアリマス

ス、ソレニ付テ一ニ御尋ネラシタイト

ノデアリマス、八朱ノ補助ヲ以テ朝鮮鐵道ノ如キ健實ナル事業ニ投資セントスル事業家ハ續々起リハシナイカト考

○大村政府委員 此補助額ヲ増ス方法ガ二ツアル、一ツハ現在八朱ノ補助ヲ九朱又ハ一割ニスルト云フコトデアリ

○佐藤委員 モウ一ツ他ノコトヲ伺ヒタイノデスカ、先日松山君デアリマス

思ヒマス、政府ノ此度ノ計畫ニ付テ圖

ヘテ居ルノデアリマス、自分ノ考デハ、今後朝鮮ニ起ルベキ事業ニ對シテ企業家ガアリ過ギテ困リハシナイカトサヘ

マ、今一ツハ會社ガ八朱以上ノ利益ヲ舉ゲタトキ、ソレヲ利益金ト見ナイ

答ガナカッタヤウニ思ヒマス、今日各會社共ニ高歩ノ借入金ヲ用ヒテ居ルト聞

中ニアルノデアリマス、此中圖們鐵道

思ッテ居ルノデアリマス、之ニ政府ノ補助ヲ増シテ資本ヲ招來スベキ必要アリヤト云フコトハ、私共現實ニ疑問

トシマス、斯ウ云フ方法ナノデアリマ

トハ、政府ト會社ト爲ニ緊急ナル事項ト考ヘマスガ、如何デアリマセウカ

○湯淺政府委員 過日來此支那領土内ニ於ケル鐵道線ノ敷設ノコトニ付テ色

加シナイデ他ニ方法ガアルナラバヤッタラ宜イデヤナイカ詰リ非常ニ低利ノ社債デモ借リル、又借入金デモ得ルト

八朱デアリマス、二朱ノ益金ヲ舉ゲタ

○大村政府委員 社債發行ノ制限デア

マシテハ事ガ他國ノ領土内ニ屬シテ居

云フヤウニ制限ヲ附ケナイデ自由ヲ與ヘテ、低利子ノ社債ヲ借リ得ルヤウ

シタル同一ノコトニナルノデアリマ

力シタイモノダ、斯ウ云フ意思ヲ有シ

ハ居リマスケレドモ、政府或ハ朝鮮總

ニ、現在ノ如キ制限ヲ解イテ幾分力會社ニ自由ヲ與ヘル方ガ政府モ損デナ

○佐藤委員 借入金及社債等ニ付テモ

當局ニ一ニ御尋ネシタイト思フノデア

ナ事柄ハ考ヘテ居リマセヌ、過日外務

ト云フ御尋ネハ御尤デアリマシテ、何

借入ガ出來ルト云フコトニナレバ、ソ

ニ從事シ、或ハ私設鐵道ヲ買收シ、若ク

持ッテ居リマス、尙ホ此自國ノ領土内ノ

トカ考慮スル考デ實ハ居ルノデアリマ

レダケ補助金ハ減額スルト云フ譯デア

ハ只今モ佐藤君ヨリ御質問ノアツタ如

事デゴザイマセヌカラ、之ニ付キマシ

ス、是ダケノコトヲ御答申上ゲテ置キ

リマス

考ヲ持ッテ居リマス

○佐藤委員 今御答デアリマスガ、私

○大村政府委員 他國ノ領土内ニ於ケル鐵

道ノ事ニ付テ總督府自身ノ計畫ガナイ

ノハ、ソレハ當然デアアル、併ナガラ只今

共ノ考トハ大變違ッテ居ルノデスカ、私

朱五厘ノ補助ヲスレバ宜イト云フコト

ハ當然デアリマス、故ニ其買收ニ付テ

御尋ネシタ圖們鐵道ニ接續シテ居ル所

ノ考ハ此補助ヲ九分トカ一割トカニス

ニナリマス、此安イ借入金ニ會社ガ成

功スルコトガ出來タナラバ、是ハ會社

ノ天圖鐵道ト云フモノハ、中ニハ支那

レベ補助額ノ増加デアルカラ、サウ云

ナ方法デアレバ補助率ノ増加ヲセズニ

ガ、殊ニ其線路ガ一國ノ動脈ニ比スベ

人ノ資本モ入ッテ居ルカモ知レマセヌ

フ御増加ニナラズニ、今申上ゲタヤウ

ス、此點ニ付テ政府ハ安イ借入金ヲ借

キ幹線ニ屬スル場合ニ於テ是ガ考究ヲ

同ジ人ノ計畫ニ屬シテ居ルト聞イテ居

ト申上ゲタ譯デシタガ、其意味ハ御分

リ得ルヤウニ努力シタイモノダト思ッ

必要トスルノハ當然デアラウト考ヘマ

同ジ人ノ計畫ニ屬シテ居ルト聞イテ居

ル、然ルニ一方ニ於テ政府ガ圖們鐵道ヲ買収シテ、サウシテソレニ接續シテ居ル所天圖鐵道ニ付テ將來其企業者ガ如何ナル考ヲ持ッテ居ルカト云フ位ノ事ハ、總督府自ラ是ハ知ッテ居ラナケレバナラヌ、外交上ノ祕密デアルトカ他ノ重大ナル問題ガアルト云フノトハ別問題デアリマス、併ナガラ國家自身ノ計畫ニ付テ將來國有ニスル、總督府ノ所有ニ移スト云フ鐵道ニ連絡シテ居ル所ノ密接ノ關係ノアル鐵道、而モ其資本ガ或ル意味ニ於テ同一ノ人ノ手ヨリ出テ居ルト云フヤウナ場合ニ於テハ、ソレ等ノ計畫ニ付テ總督府ニ於テ――

將來此鐵道ハソレ等ノ企業者ニ於テ改築シテ、サウシテ此將來總督府ノ鐵道ト連絡ヲ圖ル計畫デアアル、或ハ當分其儘ニ置イテ後日或ハ敦化會寧間ノ企業ニ俟ツト云フヤウナ計畫位ノコトニ付テハ、政府自ラ此席上ニ於テ御答辯ニナルニ何等ノ差支ハナイト思ヒマス、併セテ政府ノ所見ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○湯淺政府委員 吉會線ノコトニ付キマシテハ過日斯様ニ御答ヲ致シテ居リマス、此奥地ノ交通機關ノ改善發達ハ延長ト申シマスカ、老頭溝ヨリ敦化ニ達スル間ノ連絡或ハ此天圖線ノ改善ト云フコトニ付キマシテハ、總督府ト致シマシテハ切ニ其事ノ完成サレルコトヲ希望致シテ居ル、只今ノ御尋ネニハ更ニ企業者ガ如何ナル希望ヲ持ッテ居

ルカ其事ニ付テハ總督府ガ知ラナイ筈ハナイダラウ、又知ルベキモノデアラウト云フ御趣意ノ御尋ネノヤウデアリマシタガ、勿論企業者ノ意圖ハ大體承知ヲ致シテ居リマス、企業者ニ於キマシテモ是ガ連絡或ハ改善ト云フコトニ付テハ深キ希望ヲ持ッテ居ル斯様ニ承知ヲ致シテ居リマス

○大園委員 只今御尋ネ致シマシタ圖們鐵道ノ改築關係ニ付テ、湯淺政府委員ノ再度ノ御説明ニ依テ大體諒解致シマシタ、尙ホ之ニ關聯シテ伺ヒタイノハ、現在此二鐵道ノ連絡ノ徑路カラ考ヘテ、會寧カラ上三峯ヲ經テ龍井ニ至ル間約六十哩餘リダト承知致シテ居ルノデアリマスガ、若シ之ヲ直近ニ通ッテ會寧カラ龍井ニ至ルトスルナラバ、其半分三十哩位デ足レリトスルヤウニ聞及ンデ居リマスガ、將來此鐵道ガ吉林カラ會寧ニ至ル幹線トシテ出來ルモノト假ニ致シタナラバ、成ベク線路ノ短縮ノ徑路ヲ取ルノガ當然ノコトト考ヘ

ルノデアリマスガ、此間ニハ吭長哈ノ高峯ガ聳ヘテ居ッテ工事頗ル困難ダト云フコトモ聞イテ居リマス、果シテ技術上是ガ直通ハ頗ル困難ナ事業デアアルカ、將又其經費ハドノ位掛ルモノデアルカ、是等ノ點ニ付テ若シ御調査ニナッテ居ルナラバ承知致シタイ

○大村政府委員 私共聞キ居リマス所ニ依テ、是等ノモノハ今大園サンカラ御尋ネノ龍井カラ眞直ニ會寧ニ至ルコ

トガ出來ルナラバ、ソレハサウシタ方ガ宜イデハナイカト云フコトト、ソレハソレデハドウシテ現在圖們鐵道ガアツテソレト上三峯ヲ連絡シテ龍井ニ行ツタカ、斯ウ云フ今日迄ノ徑路ヲ尋ネテ見マスト云フト、最初會寧カラ眞直ニ行クコトニ付テ非常ニ調査測量ヲシタノデアリマス、ドウシテモソレヲヤルコトガ地勢上出來ナイ、不可能ダト云フコトデ最善ノ「ルート」トシテ圖們江

ニ沿ウテ三十哩程下ッテ、今ノ上三峯ノ所デ以テ向フヘ渡ッテ、サウシテ龍井ニ行ク、斯ウ云フ線ガ最モ地勢上可能ナル線路デアアルト云フコトヲ最後ニ見付ケタノデアリマス、ソレガ今日出來テ居ル線路デアアル、故ニ今後若モ所謂吉會線ト云フモノガ向フノ方ヘ貫通致シマシヤウナ場合ニ自然ノ地勢ヲ取ッテ參リマスナラバ、矢張現在ノ如ク此敦化以東ハ現在ノ天圖鐵道ノ終端驛ニ結付ケラレテ、ソレカラ其天圖鐵道ノ「ル」トニ依テ現在ノ上三峯ニ出テ來ルモノ、斯ウ信ジテ居ルノデアリマス、此吭

長哈ヲ通ル線路ガドレ位ノ工費ガ掛ルカト云フ御問ニ對シマシテハ、只今材料ヲ持チマセヌガ、大體ノ地勢ガ鐵道線路ヲ敷設スルノ――山越ヲスルノニ長大ナル隧道ヲ要シマスノミナラズ、隧道ヲ出テモ急傾斜ノ線ヲ登リ降リスルノガ非常ニ困難デアリマス、ソレデ到底鐵道ヲ敷設スベキ道デナイト云フコトニナッタ結果、現在ノ如ク圖們

線ト及天圖線道ガ上三峯ニ於テ結付イテ、現在ノヤウナ輸送ヲヤッテ居ル譯デアリマス、デ初メニ企テラレマシタ時ハ、矢張會寧カラ直接ニ龍井ヘ結付ケント種々苦心サレタノデアリマス、ソレハドウシテモ出來ナイカラト云フノデ線路ガ延長シタケレドモ、現在ノ上三峯ヲ迂回シタ線ニナッタノデアリマス

○松山委員 私一、二御尋ネシタイノデアリマスガ、先刻佐藤君ノ御尋ネニ對シテ政府委員カラ、私設鐵道ハ今後敷設シ過ギテ困ル位延長ヲスルコトニナルダラウト云フ見込ダト云フ御話デアリマシタガ、私共ハソレニ付テ見解ヲ異ニスルノデアリマス、ソレニハ一ツノ理由ガアルノデアリマス、今日迄私設鐵道ガ延長シナカタニ付キマシテハ、私共聞イテ居リマス所ニ依ルト、株主ノ中ノ或者ガ株ヲ安ク買取ッテハ朱ノ配當ヲシテ貰フ、ソレデ一割五分ニモ、六分ニモ廻ルト云フコトニナッテ居ル、是レ以上ニ資本金ヲ出シテ延長スルコトハ其配當ヲ少クスルコトニナルカラ、ソレデヤラナイノダト云フコトヲ私共聞イテ居ルノデアリマス、最近其鐵道會社ノ内部ニ意見ヲ異ニスル二ツノ派ガ爭ウテ、今日ハ其線路ヲ延長シヤウト云フ意見ヲ持ッテ居ル人ガ其局ニ當ッテ居ルト承ッテ居リマスガ、尙ホ今申上ゲル有力ナル一派ガアルノデアリマスカラ、鐵道ヲ此儘デドンド

ン延長スルト云フコトニ尙ホ幾多ノ障
害ガアルダラウト思フノデアリマス、
此意味ニ於テ私共ハ私設鐵道ノ將來ノ
延長ニ付テハ樂觀ヲ致シテ居リマセ
ヌ、併シ當局ニ於テサウ云フヤウニ今
思ッテ居ルノダト云フコトデアルナラ
バ、ソレヲ私共如何トモスルコトハ出
來マセヌガ、何レ私ハ佐藤君カラ前ニ
御尋ネシタヤウナ何等カノ方法ヲ講ジ
ナケレバナラヌ時ガ來ルノデナイカト
考ヘテ居リマス、又鐵道延長ノ爲ニ總
督府ガ非常ナ奮發ヲカウシテ、此計畫
ヲ御出シニナタト云フコトデアルナ
ラバ、私設鐵道會社モ大ニ奮ッテ線路ヲ
延長スルニ至ルヤウナ方法ヲ御講ジニ
ナルト云フコトガ必要デナカラウカ、
ソレニ付テハ佐藤君カラ御話ニナタ
ヤウナ或種ノ彈力性ノアル會社ガ勉強
スレバ、勉強ノ仕甲斐ノアルヤウナ何
等カノ方法ヲ講ズルコトガ必要デナカ
ラウカト私ハ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、其意味ニ於キマシテ後日ノ爲ニ私
ノ意見ヲ此場合ニ述ベテ置キタイト思
フ、ソレニ付テ私ハ或ル場合ニ於テ當
局ハサウ云フ方法ニ付テ考ヘル時ガア
ルダラウト云フ考カラ、一ツノ考ヲ申
上ゲテ置キタイノデアリマスガ、ソレ
ハ今日迄ハ實際色ニナコトデ已ムヲ得
ナカッタノデアリマセウケレドモ、鐵道
ヲ敷設シテモ、敷設シナクテモ拂込サ
ヘスレバ八朱ノ補償ヲ政府ガシテヤル
ト云フト、今申シマシタヤウナ意味ニ

於テ或者ハ安ク株ヲ買ッテ一割以上ノ
配當ヲ取ッテ居ル、ソレデ安心シテ少シ
モ延長シナイト云フヤウナコトガ起ッ
テ來ルノデアリマス、是ハ此案ガ初メ
通過スル時ニ相當非難ノ聲ガアッタト
思ヒマスガ、果シテサウナッテ來テ居ル
ノデアリマス、若シ將來政府ガモウ少
シ彈力性ノアル會社、働ケバ働キ甲斐
ノアル、サウシテ其結果配當ノ率ガ今
日ヨリモ良クナルヤウナ方法ヲ講ゼラ
レマシタ時ニハドウカ、其延長ヲヤラ
ナイ時ニハ相當ニ之ヲ處罰スルト云ヒ
マスガ、之ニ制裁ヲ加ヘルヤウナ方法
ヲ併セテ考ヘテ戴キタイト思フノデア
リマス、サウシナイトドウカト云ヘバ、
今日マデノ狀態ハ私共非常ニ之ニ付テ
ハ癪ニ觸ッテ居ルノデアリマスガ、是迄
ハモウ安心シテ少シモ延長シヤウトシ
ナイ、延長シテ欲シケレバ此所マデ附
イテ來イト云フヤウナ態度デ會社ハ居
ツタノデアリマス、ドウカ此點ニ付テ
將來一ツモウ少シ實際ノ實情ヲ見タ上
デ、此二點ニ付テ御答辯ヲ煩ハシタイ
ト思フノデアリマス、其次ニモウ一ツ
私ハ御尋ネヲシタイ、此點ニ付テハ速
記ヲ止メテ戴キタイ

○秋田委員 先般ノ委員會デ材料ヲ御
貫ヒシタイト申シマシタガ、出來テ居
リマスレバ戴キタイノデス、マダ出來
テ居リマセヌケレバ成ベク早く拵ヘテ
戴キタイ
○草間政府委員 委員諸君ニ差上ゲテ
アリマスル第五十二帝國議會朝鮮總督
府豫算參考書、之ニ營林署ノ事業成績
ニ付テ詳細ナル記述ガアリマスカラ、
ドウカ之ニ依テ御了承ヲ願ヒタイト思
ヒマス、其豫算參考書ノ百十七頁カラ
百二十一頁ニ互リマシテ詳細ナル統計ガ
アリマス、ドウカ是デ御承知願ヒタイ
○秋田委員 豫算書ヲ一寸見マシタ
ガ、尙ホソレニ無イモノガアリマスノ
デ、一寸當局者ニ御伺致シテ置キマス、
營林署デ經營サレテ居ル木材ノ尺縮ガ
幾ラニ付テ居ルト云フヤウナコトガ見
エマセヌヤウデアリマスガ、サウ云フ
モノガ分リマスレバ之ヲ御伺致シタ
イ、私ノ見ヤウガ惡カッタノカモ知レマ
セヌガソレヲ一寸……

○草間政府委員 ソレハ統計書ニハア
リマセヌ、是ハ大口ノ取引ト其他ノ取
引ニ依テ違ッテ居リマスカラ、何レ調ベ
サシタ上、他ノ機會ニ於テ申上ゲマス
○秋田委員 只今私ノ御尋ネシタノニ
政府委員カラ御答ガアリマシタカラ、
更ニソレヲ承リタイノデアリマスガ、
私ノ御伺シテ趣意ハ、總督府ニ於テ伐
採サレテ營林署ニ著クマデノ尺縮ハ幾
ラニ付テ居ル、又只今御答ヲ得マシタ
大口取引、小口取引ノモノガ分レバ尙
ホ宜シウゴザイマスガ、御伺申上ゲマ

シタ尺縮ガ幾ラニ付テ居ルカト云フコ
トヲ併セテ御伺ヒシテ置キマス
○草間政府委員 御尋ネハ原價幾ラデ
アルト云フコトノ御尋ネデゴザイマス
カ
○秋田委員 左様デゴザイマス
○草間政府委員 ソレハ今此處ニ持ッ
テ居リマセヌカラ……
○秋田委員 ソレハ後日デ宜シウゴザ
イマスカラ、只今御説明ガアリマシタ
モノト併セテ御報告ヲ願ヒタイ
○中山委員 定員モ缺イテ居リマスカ
ラ本日ハ此程度デ……
○牧山委員 他ニ本田義成君カラ質
問ノ保留ガアリマシタガ、東京市會ノ
方ニ出席スル爲ニ此委員會ニ出ル事ガ
出來ナイト云フ事デアリマシタ、外ハ
大體質問ハ濟ミマシタヤウデアリマス
ガ、尙ホ保留サレテ居ル方ガアリマス
カ
○中山委員 私ハ尙ホ申上ゲタイ事ガ
アリマスガ討論ノ時ニ譲リマス
○牧山委員 一寸此席カラ簡單ニ
政府ヨリ提出サレマシタ大正十六
年度以降朝鮮鐵道新設計畫ノ要項、此
中ノ買收後ノ私設鐵道建設見込、斯ウ
云フ項目ノ中ニ私設鐵道ハ向フ十二箇
年間約六百哩ヲ建設スル見込ダ、之ニ
要スル資金ガ約六千六百萬圓ダト斯ウ
云フ事ニ相成ッテ居リマスガ、是ハ豫定
通りニ行クト致シマス、政府ノ私設
鐵道ニ對スル補助ノ金額ノ總高ガドレ

〔速記中止〕

位ニナリマセウカ、其御見込ヲ一寸伺ッ
テ置キマス

○大村政府委員 ソレハ現在ノ補助額
ガ四百五十萬圓ヲ超過シナイ範圍内デ
賄ヘルト云フ考デアリマス

○牧山委員長 十二年間ノ總額ハドレ
ダケ要スルカト云フ事デアリマス

○大村政府委員 此十二箇年間ニ約六
百哩バカリ私設鐵道ヲ今後延長シテ
モ、現在ノ四百五十萬圓程度ノ補助金
ノ範圍内デ出來ルト云フ見込デアリマ
スガ、之ヲ各年度ニ云フテ見マス、約
四百四五十萬圓程度ヲ毎年支出シテ居
ルノデアリマス、ソレデ其結果全部ガ
十二年間ニ於テ約四千八百萬圓位ニナ
ルノデアリマス

○牧山委員長 ソレデハ本日ハ此程度
デ散會致シマス、次回ハ公報デ御報告
申上ゲマス

午後三時二十三分散會

昭和二年二月二十一日印刷

昭和二年二月二十二日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社